

# 平成 23 年度 学校経営計画

富山県立富山北部高等学校

## 1 学校教育目標

日本国憲法及び教育基本法の精神に則り、校訓「信義」「敢為」「自治」を指針として、

- ・ 国家・社会に有為な人材としての資質を高める
- ・ 豊かな教養を培うとともに専門的な知識・技術を習得する
- ・ 心身ともに健全で自主的精神に満ちた実践力のある人間を育成することを教育目標としている。

## 2 学校の特徴

- (1) 大正5年(1916年)に東岩瀬町立東岩瀬実業補習学校として創設されて以来、95年間に2万人余りの同窓生を有する、富山北部地域の伝統校である。
- (2) 普通科、工業科、商業科の3学科からなる総合制高校で、地域の伝統産業と結びついた工業科、商業科は、それぞれ全国でも数少ない薬業系、デザイン系の学科となっている。
- (3) 師弟同行を合い言葉に、学習のみならず、部活動、諸行事の活性化に教師と生徒が一体となって取り組み、「知・徳・体の均衡のとれた人間教育」の充実を図っている。特に、登校時の挨拶・服装指導、授業と家庭学習の充実、部活動、資格取得に力を入れており、本校の特徴となっている。

## 3 学校の現状と課題

生徒の多くは学習に、部活動に真面目に取り組んでおり、生活力の向上を基底に据えつつ「一人ひとりの生徒に自信と誇り」を持たせる本校の教育に対し、家庭や地域、企業から厚い信頼を得ている。

しかし、一部に低い学習意欲、不適応行動、希薄な規範意識や進路意識などの問題や、家庭の教育力に不安がある生徒も見られる。

このため、今年度は次の5つを重点課題として取り組む。

- (1) 基礎・基本の定着と学習意欲の向上のための指導法の工夫と充実を図る。
- (2) 基本的な生活習慣の確立とともに、人間関係能力(コミュニケーション能力)の育成を図る。
- (3) 自己実現に向けた進路意識の向上とキャリア教育の充実及び学力の伸長を図る。
- (4) 部活動や社会活動への積極的な参加及び主体的な読書活動の充実を図る。
- (5) 育友会(PTA)や地域との連携・協働を深め、振興会や同窓生からの理解・協力を図る。

学校教育計画

項 目		目標・方針、及び計画	
1	学習指導  <b>重点1</b>	目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領、本校の教育目標、学校課題設定の趣旨をふまえて、調和のとれた教科学習、教科以外の教育活動の活性化を図る。</li> <li>・特に、総合制高校の利点を生かして教科・科目の選択の幅を広げるなど、生徒の能力・適性・進路を考慮した教育が行えるように編成する。</li> <li>・<u>学習指導内容の精選に努め、基礎学力の定着を図る。</u></li> <li>・<u>集団指導の長所を生かしながら、個別指導に配慮し、各生徒の個性・能力の伸長を図る。</u></li> </ul>
		計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通科では、日頃の授業を最重点におき、予習・復習による基礎学力の定着に努め、補習・個別指導などによって、生徒個々の学力の向上を図る。また、生徒個々の進路に応じたきめ細かい指導を徹底する。</li> <li>・工業科では、生徒の個性に応じた効率的な学習が意欲的に展開されるよう配慮する。また、1学年では基礎科目を共通して履修させ、2学年から専門教科で選択制を取り入れる。選択科目の特色を生かした学習活動を展開し、目的意識を明確にし、幅広い生徒の進路に対処する。</li> <li>・商業科では、多様化する生徒の実態を把握し、科目の指導内容の厳選、充実に努める。また、教員の現職研修の機会および県内外の学校・企業視察の機会の拡充を図り、施設・設備の充実・活用に努める。</li> <li>・<u>教科内研究などにより、生徒の能力に応じた教材の選択、指導に努める。</u></li> <li>・<u>課題を持たせ、生徒の自主的な学習意欲の向上に留意する。</u></li> <li>・<u>補習授業や個別指導などにより、大学等への進学者に対する学力の向上を目指す。</u></li> </ul>
2	学校生活  <b>重点2</b>	目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の人格のよりよい発達を図る。</li> <li>・あらゆる教育活動の機会において、生徒の基本的な生活習慣の育成、安全指導の徹底に努める。</li> <li>・保健・安全の充実に努め、学習・教育環境の整備に努めて、生徒および教職員が心身の健康を保ちながら快適な学校生活を送れるようにする。</li> </ul>
		計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の出欠・遅刻等の確認を行い、家庭との連絡を密にする。</li> <li>・<u>定期的に教職員・生徒による登校指導を行い、朝のあいさつ・服装頭髪等の乱れに注意する。また、毎月、服装・頭髪指導を実施し、指導の徹底を図る。</u></li> <li>・列車・自転車等の通学実態を踏まえた交通安全指導、交通安全ポスターの募集、自動車運転免許取得に関する指導、<u>交通安全に関する講話、生活指導講話等を実施し、安全意識の育成・向上に努める。</u></li> <li>・生徒の保健管理と保健指導の徹底を図る。<u>ライフスキルトレーニングを実施して、生徒のコミュニケーション能力の向上を図る。</u></li> <li>・<u>教職員のカウンセリングスキルの向上に努める。</u></li> <li>・特別支援が必要な生徒に対して、教職員の共通理解を図りながら適切な指導を行う。</li> <li>・<u>学習・教育環境の整備促進に努める。</u></li> </ul>

3	進路支援  <b>重点3</b>	目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの生徒が、自己の進路に関する探求的・体験的活動を通して、自らの進路に対して主体的に取り組む能力と態度を育成する。</li> <li>自己のライフプランのもとに、進路を選択・実現し、卒業後のキャリアにおいて自己実現を図ることができるよう、計画的・継続的に指導・援助する。</li> </ul>
		計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームルーム活動や総合的な学習の時間などの<b>集团的活動場面の指導と</b>、進路相談等の<b>個別指導との連携を図り</b>、生徒一人ひとりの成長・発達に配慮した指導を行う。</li> <li><b>ガイダンスをきめ細かく実施</b>し、目的意識がもてるように指導・援助する。</li> <li>日常の教科指導を重視し、学力の充実・伸長を図る。</li> <li>定期考査、実力テスト等を通じて自己の学力を客観的に把握させ、その向上に努めさせる。</li> <li><b>進路目標に適応した受験勉強</b>ができるように指導援助する。</li> </ul>
4	特別活動  <b>重点4</b>	目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の自主性・自発性の育成により、集団生活の充実と向上を図る。</li> <li>生徒に自らの個性を正しく理解させ、社会の一員としての健全な生活態度を身に付けさせる。</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育における知的活動の基礎として、各教科との連携を保ちながら、読書及び課題解決学習に関する指導や援助を行う。</li> <li>生徒自らが感性を磨き、知的世界が構築できるよう読書指導をする。</li> </ul>
		計画	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>生徒会や委員会の活性化を図り、全生徒の生徒会行事やボランティア活動への積極的参加を図る。</b></li> <li><b>1年生は全員部活動に加入させ、部活動の一層の活性化を図る。また、3年間継続するよう指導を行い、より充実した高校生活を送れるようにする。</b></li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>本離れの生徒実態に対応し、一斉読書指導を実施する。</li> <li><b>「としょかんニュース」の発行や「読書マップ」の作成、「読書会」などを通して、図書委員としての自覚と責任を持たせるとともに生徒の読書意欲を喚起する。</b></li> <li><b>「学級文庫」を充実させ、利用の促進を図る。</b></li> <li>コンピュータの活用とコンピュータによる図書検索の充実・効率化を図る。</li> </ul>	
5	その他  <b>重点5</b>	目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校と家庭との連携によって、本校の学校目標における具体的な諸活動を円滑、かつ有効に実施できるようにする。</li> </ul>
		計画	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>育友会総会、同専門委員会、各学年別懇談会等への積極的参加を図る。</b></li> <li>育友会会報「いくゆう」に保護者の声を反映するよう誌面を工夫したりし、学校への関心を高める。</li> <li>「特色あるPTA活動」に対する目的を明確にし、活動に対する理解を得て全会員に案内し、参加を呼びかける。</li> </ul>

## 今年度の重点課題（学校アクションプラン）

平成23年度 富山北部高等学校アクションプラン - 1 -					
重点項目	学習活動				
重点課題	基礎・基本の定着と学習意欲の高揚及び学習時間の増加				
現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの生徒において、基礎学力が不十分なために、教科の得意、不得意の差が激しい。また、そのために科目毎の理解度及び学力の差が著しい。</li> <li>生徒の多くは、家庭での学習時間が十分確保されていない。そのことが学習内容の理解度の大きな違いを生む要因となっている。</li> <li>自己の進路に明確な目標を持つ時期が遅い傾向がみられ、そのため自己実現への意欲に乏しい生徒も見受けられる。</li> </ul>				
達成目標	<table border="1"> <tr> <td>①互見授業</td> <td>②家庭学習時間の増加</td> </tr> <tr> <td>年に2回集中実施期間を設ける。</td> <td>学習時間実態調査を各定期考査前後に実施する。平均学習時間を前年比20%増を目標とする。</td> </tr> </table>	①互見授業	②家庭学習時間の増加	年に2回集中実施期間を設ける。	学習時間実態調査を各定期考査前後に実施する。平均学習時間を前年比20%増を目標とする。
①互見授業	②家庭学習時間の増加				
年に2回集中実施期間を設ける。	学習時間実態調査を各定期考査前後に実施する。平均学習時間を前年比20%増を目標とする。				
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>a 5/23～6/10（教育実習期間中）を1回目、10/18～11/11までの期間を2回目とし、その期間は教科に関係なく自由に授業参観できるものとする。（各自1回は互見授業を実施し、また参観するものとする。）</li> <li>b 面接指導、添削指導を適宜実施し、生徒の学習意欲を喚起する。</li> <li>c 日々の課題、小テスト、課題テストや、長期に及ぶ課題をバランスよく課すことと学習習慣の確立を図る。</li> <li>d 分かりやすく、取り組みやすい授業を目指し、研鑽に努める。</li> <li>e 各学年が行う学習実態調査に加え、教務部が主導する調査を行うことにより、生徒の学習状態を分析し、効果的な方策をたてる。</li> <li>f 学習指導委員会でも協議する。</li> </ul>				

（評価基準 A：達成した B：ほぼ達成した C：現状維持 D：現状より悪くなった）

平成23年度 富山北部高等学校アクションプラン - 2 -					
重点項目	学校生活				
重点課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣の定着および「自覚と責任」を持たせる生徒指導の充実</li> <li>思春期のライフスキルの育成</li> </ul>				
現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣が、十分身に付いていない。</li> <li>交通安全意識やマナーに欠ける面が見られる。</li> <li>規範意識の希薄な面があり、「自覚と責任」を持たせる生徒指導の取り組みが必要である。</li> <li>よりよい人間関係を築くためのコミュニケーション能力や言語能力が不足している生徒が見られる。</li> </ul>				
達成目標	<table border="1"> <tr> <td>①遅刻者数の減少</td> <td>②ライフスキルトレーニングの実施</td> </tr> <tr> <td>1日遅刻平均0, 7人を下回る</td> <td>1・2学年全クラス年間2回以上</td> </tr> </table>	①遅刻者数の減少	②ライフスキルトレーニングの実施	1日遅刻平均0, 7人を下回る	1・2学年全クラス年間2回以上
①遅刻者数の減少	②ライフスキルトレーニングの実施				
1日遅刻平均0, 7人を下回る	1・2学年全クラス年間2回以上				
方 策	<table border="1"> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>a 基本的な生活習慣の定着、規範意識の向上を目指し全教職員一丸となつて、登校指導、昼の校内巡視、頭髪・服装指導を実施する。</li> <li>b PTA委員の協力を得て、登校時の交通安全指導を実施する。</li> <li>c 交通マナーと交通事故防止のための交通安全講話を実施する。</li> <li>d 「自覚と責任」を持たせる取り組みとして生徒主体の「さわやか運動」を実施する。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>a 構成的グループエンカウンターなどライフスキルトレーニングを定式化し、生徒が豊かな人間関係を築く一助とする。</li> <li>b 各学年や関係機関と連携を密にし、様々な個別カウンセリングを継続的に実施して、生徒の心身の健康を保持する。</li> <li>c 学習や生徒会活動など多様な場面で幅広い世代との交流を行うことにより、生徒のコミュニケーション能力を高める。</li> </ul> </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> <li>a 基本的な生活習慣の定着、規範意識の向上を目指し全教職員一丸となつて、登校指導、昼の校内巡視、頭髪・服装指導を実施する。</li> <li>b PTA委員の協力を得て、登校時の交通安全指導を実施する。</li> <li>c 交通マナーと交通事故防止のための交通安全講話を実施する。</li> <li>d 「自覚と責任」を持たせる取り組みとして生徒主体の「さわやか運動」を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>a 構成的グループエンカウンターなどライフスキルトレーニングを定式化し、生徒が豊かな人間関係を築く一助とする。</li> <li>b 各学年や関係機関と連携を密にし、様々な個別カウンセリングを継続的に実施して、生徒の心身の健康を保持する。</li> <li>c 学習や生徒会活動など多様な場面で幅広い世代との交流を行うことにより、生徒のコミュニケーション能力を高める。</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>a 基本的な生活習慣の定着、規範意識の向上を目指し全教職員一丸となつて、登校指導、昼の校内巡視、頭髪・服装指導を実施する。</li> <li>b PTA委員の協力を得て、登校時の交通安全指導を実施する。</li> <li>c 交通マナーと交通事故防止のための交通安全講話を実施する。</li> <li>d 「自覚と責任」を持たせる取り組みとして生徒主体の「さわやか運動」を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>a 構成的グループエンカウンターなどライフスキルトレーニングを定式化し、生徒が豊かな人間関係を築く一助とする。</li> <li>b 各学年や関係機関と連携を密にし、様々な個別カウンセリングを継続的に実施して、生徒の心身の健康を保持する。</li> <li>c 学習や生徒会活動など多様な場面で幅広い世代との交流を行うことにより、生徒のコミュニケーション能力を高める。</li> </ul>				

（評価基準 A：達成した B：ほぼ達成した C：現状維持 D：現状より悪くなった）



平成23年度 富山北部高等学校アクションプラン - 5 -

重点項目	その他	
重点課題	育友会行事（総会，委員会等）への積極的な参加・協力	
現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年、保護者の総会・役員会・委員会への出席率は低く1割程度である。</li> <li>・「さわやか運動」への参加者は多いが、機関誌「いくゆう」の編集委員会や、「特色あるPTA活動」への参加が少ない。</li> <li>・昨年は総会や役員・委員会への出席は増えたが、目標には達しなかった。</li> <li>・委員・会員への育友会行事の周知・案内が不十分である。</li> <li>・共働きの家庭が多く、また、小・中のPTA役員をしている家庭もあり、委員会等行事への参加が負担となる保護者が多い。</li> </ul>	
達成目標	① 総会・委員会への出席率	② 委員会行事への参加
	全会員・全委員の3割以上	「さわやか運動」参加は100%、「いくゆうの編集」、「特色あるPTA活動」参加は50%以上
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会・委員会の実施日を、会員が参加しやすい曜日・時間に設定したり案内を早めに行うなど、育友会行事の広報・普及を進める。</li> <li>・機関紙を利用し会員の声がさらに反映するよう工夫する。また、広く行事への協力をお願いする。</li> <li>・会員の関心の高い「特色あるPTA活動」を企画する。また、実施日や内容についても検討したい。</li> </ul>	

(評価基準 A：達成した B：ほぼ達成した C：現状維持 D：現状より悪くなった)